

1. 科目名（単位数）	アメリカの文化と言語Ⅱ（外国語活動）（2単位）	3. 科目番号	GECM1302
2. 授業担当教員	下平拓哉		
4. 授業形態	講義、ディスカッション、発表等	5. 開講学期	秋期（池袋）
6. 履修条件・他科目との関係	特段の履修条件は設けないが、積極的な授業参加態度を期待する。		
7. 講義概要	アメリカの文化と言語Ⅰのクラスで学んだアメリカの文化と言語に関する知識の幅を広げ、アクティブラーニングを取り入れ、楽しく外国語活動を行い使える力へと高める。まず、活動型の授業形態をとり、活動に伴う会話力の技能を、様々な日常生活の場面に応じて基本的なレベルから、より高いレベルへと向上させる。また、コミュニケーション力や人間関係能力を高めるための基本的な表現力を身につける。アメリカの文化を学びながら自国の文化と比較することで、様々な文化を尊重できる素地を養う。		
8. 学習目標	1) 様々な日常生活に必要な活動に応じた教材を適宜使用しながら、英語(表現力)の技能を高め、実生活で外国語を使える力を育成する。 2) 1)を達成するため、英語の言語としての特徴（発音、文法、語法等）を理解する。 3) アメリカの文化事情について多角的に考察を深める。 4) アメリカの文化を学ぶことで、自国を含む多様な文化を尊重する態度を育成する。		
9. アサイメント（宿題）及びレポート課題	各授業開始時、当該授業内容の英単語試験を実施するので、それまでにアサイメントとして、わからない単語等を調べておくこと。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 JACET リスニング研究会『Forerunner to Power-Up English/総合英語パワーアップ＜入門編＞』南雲堂。 【参考書】 各自英和辞書は必ず持参のこと。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	●成績評価の基準（学習目標） 1. 様々な教材を適宜使用しながら、英語の4技能をバランスよく育成することができたか。 2. 1.)を達成するため、英語の言語としての特徴（発音、文法、語法等）を理解することができたか。 3. アメリカの文化事情について多角的に考察を深めることができたか。 4. アメリカの文化を学ぶことで、自国を含む多様な文化を尊重する態度を育成することができたか。 ●評定の方法 試験・レポート：30％ 小テスト・発表・スピーチ等：25％ 課題（長期休暇課題・レポート等）：20％ 受講態度等：25％		
12. 受講生へのメッセージ	指定した範囲を事前・事後に必ず読んで、予習・復習すること。その際、不明な点、疑問に思った点を書き出し、その解決に努めること。		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	Introduction: 本科目のねらいと取り組みの解説、小テスト	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第2回	Unit 13: 機内で Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第3回	Unit 14: 空港で Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第4回	Unit 15: ホテル Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第5回	Unit 16: レストランで Listening Section: Exercise1-3 Reading Section: Exercise1-2 Grammar Section: Exercise1-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。

第 6 回	Unit 17: ショッピング Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 7 回	Unit 18: ベースボール Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 8 回	確認テスト	事前学習	特に単語、英語構文を中心に、これまでの総復習を行う。
		事後学習	確認テストでできなかったところを中心に総復習を
第 9 回	Unit 19: ミュージカル鑑賞 Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 0 回	Unit 20: 旅行案内 Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 1 回	Unit 21: トラブル・シューティング Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 2 回	Unit 22: 体調不良 Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 3 回	Unit 23: 電話での申し込み Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 4 回	Unit 24: さよなら、アメリカ！ Listening Section: Exercisel-3 Reading Section: Exercisel-2 Grammar Section: Exercisel-5	事前学習	わからない単語等を事前に調べておき、英語構文とその意味の把握に努める。
		事後学習	理解の不十分だった点および授業で学んだ英語構文と意味内容を復習して理解を深める。
第 1 5 回	まとめ、確認テスト	事前学習	特に単語、英語構文を中心に、これまでの総復習を行う。
		事後学習	確認テストでできなかったところを中心に総復習を行う
期末試験			